



海洋ごみの約8割が街からきている。今わたしたちにできること。

秋の

海ごみゼロウィーク

in ながさき 2025

10/15(水)～10/28(火)



セブン-イレブン・ジャパンの取り組み

ボトルtoボトル

ペットボトル回収機を2017年から設置。これまでに4,268台、回収量は5,635t、2億966万本。(2025年2月末現在)



セブンプレミアム
一(はじめ)緑茶一日一本 500ml
(完全循環型リサイクルPETボトル使用)

環境に配慮した容器

印刷インクを削減し、着色のない容器を使用することで、プラスチックを減らすリサイクルを促進し、CO₂の削減にもつなげています。



アジフライ
タルタル

長崎県水揚げの鮮度の良いアジを使用したアジフライを、具材感のあるタルタルソースと組み合わせ、冷たいままでも美味しく食べられるカップデリに仕上げた商品です。

午前9時 大村市・松原しおさい公園に集合

11月8日(土) 大村市での清掃活動に参加しよう!

詳しくは
こちら▶



世界中で増え続ける海洋ごみの問題。2050年にはプラスチックをはじめとする海洋ごみの量が、魚の量より多くなるともいわれています。早急な対策を図るため、日本財団と環境省は共同で、「海ごみゼロ」を合言葉に一齐清掃活動を推進しています。海洋ごみの約8割は、陸(街)から川を伝って海に流れ出したものとされることから、海洋ごみを減らすには海だけでなく街でも活動することが重要です。日本全体が連帯し、海洋ごみ削減のためのアクションを行う。ごみを出さない、ごみを捨てない、ごみを拾う。いまこそ、行動を起こそう。日本から世界へ、海の未来を変える挑戦を。

ごみ袋を
無料で配布
致します



CHANGE
FOR THE
BLUE
海の未来を変える挑戦



海と日本
PROJECT in ながさき